

2018年 新年を迎えて

病院長 谷 良久



新年明けましておめでとうございます。

希望に満ちた新年を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。

昨年は異常気象の大雨による洪水被害が各地で見られました。当地では大きな被害がなくほっとしているところです。谷病院では平成29年10月に高感度インフルエンザウィルス診断器機を導入し早期の診断治療が可能となりました。昨年末にはインフルエンザのワクチンが不足するなか、関係者の協力で例年並みのワクチン量を確保することができ、多くの患者さんに提供することができました。また、近隣に新たに駐車場を確保し、混雑の緩和ができました。今春には、MRI器機の更新予定です。検査時間の短縮および制度の高い検査が可能となります。

現在、政府では住み慣れた地域で医療や介護を受けられる「地域包括システム」の構築が進められております。当院でも今までどおり、地域医療に努力していきたいと思っております。

今年は戌年です。いぬに因んで協調性と思いやりをもち、心温かく安全で安心できる医療サービスが提供できるよう職員一同それぞれの職務に当たってまいります。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

平成30年1月

医療法人 慈久会 谷病院